

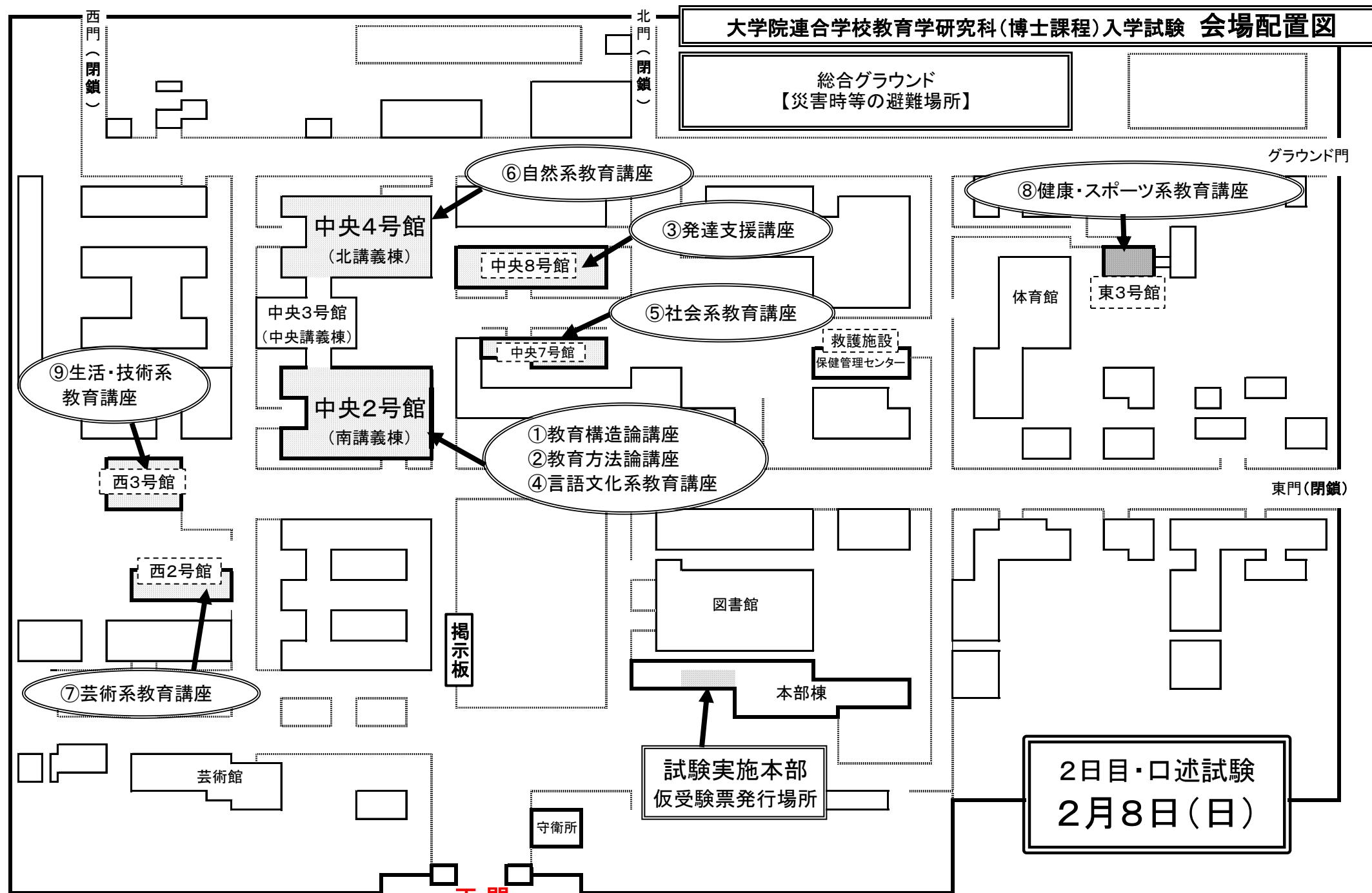
令和8年度
東京学芸大学大学院
連合学校教育学研究科
(博士課程)入学試験

口述試験会場一覧

試験実施日 令和8年2月8日(日) 10時00分~

講 座 名	口述試験の受験者控室
教育構造論講座	中央2号館(南講義棟)3階 S306
教育方法論講座	中央2号館(南講義棟)1階 S102
発達支援講座	中央8号館2階 201
言語文化系教育講座	中央2号館(南講義棟)2階 S203
社会系教育講座	中央7号館8階 地理学解析室
自然系教育講座	中央4号館(北講義棟)1階 N106
芸術系教育講座	西2号館2階 第3会議室
健康・スポーツ系教育講座	東3号館1階 印刷室(103)
生活・技術系教育講座	西3号館6階 607 調査分析室

大学院連合学校教育学研究科(博士課程)入学試験 会場配置図



※試験当日は、正門から入構してください。

受験者心得

令和8年度 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科（博士課程）入学試験

1. 注意事項

- (1)受験者は、各試験開始時刻の10分前までに各自の試験室に入室してください。
- (2)試験開始時刻から30分経過後に試験室に到着した者は、いかなる理由があつても受験を認めません。
- (3)1日目（2/7）の試験室は、試験前日（2/6）の午前10時から本学ウェブサイト（[入試情報>入試情報・大学院連合学校教育学研究科【博士課程】入試情報サイト](#)）に掲載します。（ただし、試験室に下見に入ることはできません。）また、1日目（2/7）に、同じ内容のものを「掲示板」（別紙『会場配置図』参照）に掲示します。
なお、2日目（2/8）の試験室等は、1日目（2/7）の小論文試験時に試験監督者から指示します。
- (4)受験に関する注意事項等は、本紙のほか学生募集要項をよく読んで、間違いないようにしてください。
また、本学ウェブサイトに連絡事項を掲載する場合もあるので注意してください。

2. 4月入学及び10月入学（第一次選抜）選抜検査

(1)試験の日程

実施日	試験科目	試験時間
令和8年2月7日（土）	外国語筆記試験	10:30～12:00
	小論文試験	13:30～15:00
令和8年2月8日（日）	口述試験	10:00～

(2)試験会場 東京学芸大学 東京都小金井市貫井北町4丁目1番1号

- JR中央線「武蔵小金井駅」下車（北口）
 - ・京王バス「小平団地」行き又は「国分寺駅北口」行き乗車、「学芸大正門」下車
 - ・徒歩約25分
- JR中央線・西武国分寺線・西武多摩湖線「国分寺駅」下車（北口）
 - ・京王バス「武蔵小金井駅北口」行き乗車、「学芸大正門」下車
 - ・徒歩約20分



※試験当日の自動車等による入構は、あらかじめ許可された場合以外は認めません。

3. 試験室での注意事項

- (1)受験票は、試験監督者の見やすいように机の上に置いてください。
 - (2)机の上には、受験票、筆記用具（黒鉛筆、シャープペンシル又はペン（黒色又は青色に限る））、鉛筆キャップ、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、時計（時計機能だけのもの。アラームの使用は不可。）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを出したもの）、目薬及びその他許可されたもの（辞書使用可の場合は辞書）以外は、置くことはできません。
 - (3)携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類や音の出る機器は、アラーム等の設定を解除し、電源を切ってから、かばん等にしまってください。
 - (4)解答用紙の受験番号欄に、受験番号を必ず記入してください。
 - (5)出願の際に届け出た志望講座及び外国語の選択を変更することは認めません。
 - (6)退室は、試験終了時刻まで認めません。試験時間中の体調不良や、トイレ等やむを得ない場合には、拳手をして試験監督者の指示に従ってください。
 - (7)試験に関する一切の配付物は、特に指示のない限り、退室の際持つて出ることはできません。
 - (8)次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての科目の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。
 - ・カンニング（持ち込んだメモやコピー、書籍などを見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - ・「解答はじめ」の指示の前に、試験問題を見たり解答を始めること。
 - ・「解答をやめ、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
 - ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、イヤホン等の電子機器類を使用すること。
- ※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（出願後の不慮の事故等により、試験時間中、補聴器等を使用したい場合は、東京学芸大学入試課（電話：042-329-7207 Mail: rdtsnyu@u-gakugei.ac.jp）まで速やかに連絡してください。）
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

（裏面に続く）

4. 試験当日の連絡先

試験実施本部 042-329-7202

5. 4月入学合格発表及び10月入学（第一次選抜）合格発表

令和8年2月13日（金）午前10時から本学ウェブサイト（入試情報>入試情報・大学院連合学校教育学研究科【博士課程】入試情報サイト）に7日間掲載します。また、4月入学合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類を、10月入学第一次選抜合格者には第一次選抜合格通知書を発表当日に発送します。なお、電話等による照会には一切応じません。

6. その他の注意事項

- (1)学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や試験監督者等への感染の恐れがあるため、受験できません。ただし、病状により医師において感染の恐れがないと認められた場合は、この限りではありません。なお、欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。
- (2)試験当日のマスクの着用は任意です。ただし、咳等の症状がある場合は、マスクの着用をお願いします。
- (3)マスク着用の場合、本人確認時に試験監督者等の指示により、マスクを外していただく場合があります。
- (4)試験監督者等がマスクを着用しており、試験に関する説明や指示等が聞き取りづらい場合はその旨申し出ください。
- (5)試験室内の換気のため、ドアや窓を開放することがあります。上着など暖かい服装を持参してください。
- (6)体調不良の場合は、試験監督者や腕章をつけた係員（周囲に誰もいない場合は試験実施本部（042-329-7202）に申し出てください。なお、救護施設には係員が同行しますので、一人では行かないでください。
- (7)大学構内には、正門から入構してください。